

平成30年度

# 決算報告書

第15期事業年度（平成30年4月1日～平成31年3月31日）

国立大学法人三重大学

## 平成30年度 決算報告書

国立大学法人三重大学

(単位:百万円)

区 分	予 算 額	決 算 額	差 額 (決算-予算)	備 考
収入				
運営費交付金	11,395	11,707	312	(注1)
施設整備費補助金	117	165	48	(注2)
船舶建造費補助金	-	-	-	
施設整備資金貸付金償還時補助金	-	-	-	
補助金等収入	781	799	18	(注3)
大学改革支援・学位授与機構施設費交付金	34	34	0	
自己収入	26,820	29,339	2,519	
授業料、入学科及び検定料収入	3,972	4,070	98	(注4)
附属病院収入	22,435	24,569	2,134	(注5)
財産処分収入	-	-	-	
雑収入	413	700	287	(注6)
産学連携等研究収入及び寄附金収入等	2,692	2,394	△ 298	(注7)
引当金取崩	-	27	27	
長期借入金	562	562	0	
貸付回収金	-	-	-	
承継剰余金	-	-	-	
目的積立金取崩	0	80	80	(注8)
計	42,401	45,107	2,706	
支出				
業務費	35,908	38,003	2,095	
教育研究経費	14,507	14,326	△ 181	(注9)
診療経費	21,401	23,677	2,276	(注10)
施設整備費	713	760	47	(注11)
船舶建造費	-	-	-	
補助金等	781	799	18	(注12)
産学連携等研究経費及び寄附金事業費等	2,692	2,241	△ 451	(注13)
貸付金	-	-	-	
長期借入金償還金	2,307	2,285	△ 22	(注14)
大学改革支援・学位授与機構施設費納付金	-	-	-	
計	42,401	44,088	1,687	
収入-支出	-	1,019	1,019	

## ○予算と決算の差異について

(注1) 運営費交付金については、予算段階での見積りより、特殊要因経費(退職手当)追加交付等のため、算金額に比して決算金額が312百万円多額となっています。

(注2) 施設整備費補助金については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が48百万円多額となっています。

(注3) 補助金等収入については、予算段階では予定していなかった補助金が採択されたため、予算金額に比して決算金額が18百万円多額となっています。

(注4) 授業料、入学科及び検定料収入については、予算段階での見積りより志願者数・入学者数が増加したことにより、予算金額に比して決算金額が98百万円多額となっています。

(注5) 附属病院収入については、病床稼働率の向上及び外来患者数の増加等により、予算金額に比して決算金額が2,134百万円多額となっています。

(注6) 雑収入については、主として予算段階での見積りより、間接経費や学校財産貸付料の増等により、予算金額に比して決算金額が287百万円多額となっています。

(注7) 産学連携等研究収入及び寄附金収入等については、受託研究等の獲得に努めたものの、予算金額に比して決算金額が298百万円少額となっています。

(注8) 目的積立金取崩については、事業計画を見直したことにより、予算金額に比して決算金額が、80百万円多額となっています。

(注9) 教育研究経費については、任用計画見直し等に伴う人件費減や光熱水費等の節減により、予算金額に比して決算金額が181百万円少額となっています。

(注10) 診療経費については、附属病院の増収に係る薬品等の診療費用の増大等により、予算金額に比して決算金額が2,276百万円多額となっています。

(注11) 施設整備費については、(注2)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が47百万円多額となっています。

(注12) 補助金等については、(注3)に示した理由により、予算金額に比して決算金額が18百万円多額となっています。

(注13) 産学連携等研究経費及び寄附金事業費等については、(注7)に示した理由等により、予算金額に比して決算金額が451百万円少額となっています。

(注14) 長期借入金償還金については、金利の見直しにより、22百万円少額となっています。